

# フリティギアプリンセス

安穩倶楽部



巨乳プロキュアたちとエッチな生活日記



成人向け





咲きほこる花のプリンセス！  
キム・オラローラー！  
お覚悟はよろしくです？



やあああーん!  
変身コスチュームが  
解除されちゃーうよおおおー!







パンツ一枚だけなんて  
恥ずかしすぎるよおおお……





んもおおおお……変身が解けると  
裸になつちやうのは  
なんとかならないかなあ……



○月×日

私、春○はるかには放課後、あなたに頼まれて  
キュ○ローラに変身した姿を見せてあげた……  
本当は仲間以外にプ○のキュアの事を知られては  
いけないんだけど……あなたには特別だから……

ももおお……私の下着をみたいなんて  
エッチすぎるよおお……

カマ~~~~

えええ……胸も見たいなんて  
ありえないよおお……

そんなに頼まれたって  
絶対ありえないんだから……

だから……そんな目で……

ひゃっ……  
もお……一度だけ……  
一度きりなんだからね……

んっ……





えええええ.....の？信じられないよお.....  
下着も.....胸も見せてあげたのに  
さらさらズンズの下のアソコも見たいだなんて.....  
せ〜っつたいにダ・メ。うたたらダ・メえええ〜

だから.....そんな目で.....

そんなに悲しそうな子犬みたいな顔しないでよお.....  
しようがないなあ.....

これで本当に最後なんだからね.....

あ.....ん.....

トク

トク

ヒア.....

ヒア.....

チュク.....

ズ.....



今度は私のアソコを開いて見せて欲しいんだけど.....  
エッチすぎるよおおお.....

でも.....なんとなく予感ほしてたよ.....  
いっよ.....あなたなら.....

リア...

ドキ...

カア~~~~~...

リア...

ドキ...

やあ~~~~ん.....  
見てる.....見られている.....  
あなたの熱い視線が.....私の敏感なトコロを  
すつごく見ている.....

くほア...

くすん、私.....プロキマなのに.....  
こんなエッチな事していいのかな.....

じ.....

そ...



はあはあはあ.....  
あんまり見づめられると  
女の子は恥ずかしいのよ.....

うん.....わかってくれれば.....

ひゃん!

あつ.....指を.....入れてみたいの?

うん.....あなただけだよ?  
はあはあ.....あ、ひゃうん.....

くふうくふうくふう.....  
あなたの指が.....アソコのお肉を  
かき分けて.....入ってくる.....

リア.....

リア.....

ユサッ

ユサッ

びくっ!

びくっ.....





はあはあはあ.....  
そんな.....  
変な気持ちになり.....

ガァァァ.....

ビクッ

あはあ  
ああん!

きゅんきゅん.....  
そこは.....  
舐めたら.....

か.....感じちゅんよおお.....

セクッ

セクッ

チャァァ.....

わ...わ...

クチュ...



はあはあはあ.....  
ばかあああ.....  
もおおお.....

あなたがエッチな事するから  
びちよびちよ.....なつちやつただじゃな

ニア.....

ニア.....

ヒク...

ニア.....

知っててやつたでしよおおおお.....  
ばかばかばかああ.....

(私.....私.....感)ちやいへ.....  
お潮吹いちやつたよおおお.....  
恥ずかしすぎんららら.....

ドク...

ドク...

ヒク...

キュン♡

キュン♡

ヒク...

トロキ...

ビチョ...





あなたに保健室に呼ばれて  
エッチをしたいと頼まれたけど  
でもでも……  
まだそういう事は早いと思うの……

それで直接のSEX  
ではなくおっぱいに  
あなたのお〇ちんを挟んで  
満足させる事にしたの……



ア……

ア……

ム  
ゴク♡

グ

ニ

ユ





はあはあ……なんだかドキドキするね……  
私のおっぱいの感触……気持ちいいの？  
うふっ……恥ずかしすぎるけどちよつと嬉しい……

ア……

あん……

ドキ……

ドキ……

い……  
い……

い……  
い……

あなたの硬く熱い手が私の  
おっぱいを両側から挟んで  
亀頭部までやわやわと揉みあげた……



はあはあ……  
あなたの両手が上下にすりあげる  
だんだん早く揉みあげていく……  
とつても気持ち良いみたい……

はあ……

ハア……

あふ……

ハア……

びび……

ムニユ……

ムニユ……

ムニユ……

あとでマダム・シャールに  
聞いたんだけど、パイズリッて  
イギリスではフレンチファック  
フランスではポンパドゥール方式って  
いうんだって……ちよつとプリンスさっほらかも……



はあはあ……  
ああなたの硬くて熱い手が  
私の胸を揉みあげていく……  
私の胸の中であなたの分身が  
ビクンビクンしているよおお……

はあはあはあ……  
やっらん、なんだか私まで……  
エッチな気分になつてきたよおお……

ア……ン  
ア……ン

ア……ン

ア……ン

ヌ……

ヌ……

ヌ……

ヌ……

ヌ……



はあはあはあ……  
あなたの両手の揉みあげる速度が  
早くなつていく……

もう……出そう……なの？  
いいよ……あなたの赤ちゃん素……  
私の……おっぱいの中で……  
思い切り出しちやつても……

ヒア……

ヒア……

ヒア……

ヒア……

モ……

モ……

モ……

モ……

モ……

モ……



はん.....あ.....  
はああ〜ん！

アアアア...

ピクッ!

ア...

ピクッ!

ピュ〜ッ

はあはあはあ.....  
あなたの精子が.....  
スヘルマが私のおっぱいの中で  
溢れ出ているよおおお.....!

ア...

ア...





はあはあはあ.....  
す〜お〜す〜い.....

あなたの熱い液体が.....  
赤ちやんの素が.....  
私の顔に.....おっぱいに.....  
い〜す〜つぱい.....だよおおおお.....





○月○日

今日は安全日なのであなたがエッチを誘って来た……  
始めは恥ずかしいし、罪悪感もあったけど……  
今ではエッチをする日が待ち遠しくなったみたい……

私って……エッチな子になっっちゃったのかなあ……

はあ……

ドキ

はあ……

ドキ

ち♡  
む





ベッドに寝かされた私をあなただが股を開いて愛撫し  
お○んちんを近づけてくる……

えっ？そんな事……言えないよお……  
どうしても？　もう……意地悪なんだから……

キュ○ラローラのお○んち満開！  
あなたのお○んちんで幸せ満開としてえ……

ヒア……

やん……

ヒア……

おんち……おんち……おんち……

どき……

どき……

ぬっ！



やああン！……いじわるら……  
プリンセスはこんなはしたない事  
言わないと思うの……

でもでも、恥ずかしいセリフを言わされて  
私のアソコがジュンと濡れてきたの……

そのぬかるみの中に……  
あなたの……硬い分身が入ってきた……

ビクッ！

ビクッ

ゴルン♡

ぬちゅちゅちゅちゅ……





へ？挿入した後…どんな風にして欲しいかですって？  
さっき、ちやんとお願いしたでしょ？いじわるなの……

お願い……お、お○んちんで……  
私のなか……お○んこの奥まで  
めちやめちやに……突いてちようだい……

やあーん！恥ずかしい……

ア……

ア……

ア……

ア……

エサッ

エサッ

クチュ……

クチュ……

クチュ……

クチュ……

でもでも、その言葉に興奮した  
あなたが……めちやめちやに激しく突いてきたの……



つく……あ、やああん!  
んふう……あん……ひゃああん!  
もう……いつちやうよお……

あなたも……なの?

一緒に……一緒に……

♡……♡

♡……♡

♡……♡

♡……♡

ブルブル!  
ブルブル!  
ブルブル!





ン.....はあ.....いつぱい、射精てる.....  
感じるの.....胎内に熱いものが.....

はあはあはあ.....ステキ.....

ん.....

ハア.....

ハア.....

ひく.....

ズ.....

ロ.....

ヒク.....

ひく.....





○月△日

あなたとのエッチが  
忘れられなくて  
今日は私の方から  
あなたを誘ったの……

私…日な子になっちやうたみたい……

ア  
リ  
ム  
シ

ドキ

ニ  
ニ  
ニ

ニ  
ニ  
ニ

ドキ

あなたは私をベットの  
四つん這いさせた……  
ひやっっん……  
こんな姿…恥ずかしすぎるっっ……



私の股間にあなたが顔をうずめ  
舌と指で愛撫する……

やはあ……そこは駄目ええ……

甘い責めに思わず甘い声が漏れちゃう……

アゲ

トク……

ヒュン……

ドキ

ドキ

ア……ア……  
ア……ア……

無防備なお尻から蜜が溢れ  
興奮したあなたがピンピンに反り返った  
硬く屹立したモノを私の秘所に近づける……

あああ……ひやうん……  
ドキドキがとまらないよおお……















ひやひや………

お〇んこが精液で溢れかえり  
肢体が震え汗がとまらない………

ロオ……

ズ……

ム……

ム……

ニア……

ニア……

うふうふう………んん

んふふふ………

あなたの精子でアソコがいっぱいだよおおお………  
幸せ満開………夢いっぱいだよおおお………





澄みわたる海のプリンセス！  
キユアマーメイド！  
お覚悟はよろしくで？





きゃあああああ……  
変身が解除されるとこんな姿に  
なるのですかあ……





やあああああ……  
ニラレスまで……  
私、納得できませんわ……







◇月○日

あなたと保健室で秘密の逢瀬の際  
雰囲気の流れされてベッドに押し倒され  
半裸状態にされ愛撫されてしまいました.....

私.....生徒の模範となる生徒会長なのに.....  
正義と愛を守るプロキミなのにな.....

こんなハレンチな事していいのかしら.....

ドキ.....

ハァ.....

ハァ.....

ドキ.....

む

ち.....

ん.....



アア...

ドキ...

ドキ...

ゴク...

私は恥ずかしくて体が動かなくなりました.....

あなたが硬直したペニスを出したのを見て視線が釘付けになってしまいました.....

幼少時にお風呂で父や兄のお○んちんを見たときはダランと垂れ下がっていたのにあなたのお○んちは膨張して「牡」のオーラを放っていました.....

ヌゥ!



あぐんぐん...

ガク

うかう...

ガク...

ガク...

グググ...

あなたの好き好き  
攻撃に理性が  
蕩けてしまい

流されるように身を任せました.....  
女の入り口に熱くて硬い.....つるつるとした感触が.....  
あなたが腰をゆるゆると押し付けていく.....

あつ...い、やあ.....熱いのおお.....なに、なに.....

ググ





落ち着いてきて、ペニスが硬い腔壁をほぐして  
馴染んでくると、破瓜の痛みが和らいできた  
かすかだけけど甘い快感が走ったわ……

想像していた以上の痛みで、ペニスが  
あなただけはハグして、キスをして落ち着かせてくれました……

熱くて大きな塊が  
ヴァギナに押し入ってくる  
衝撃は未知の体験で

アッ……  
アッ……  
アッ……  
アッ……

ユサッ

ユサッ

にゅわん  
にゅわん  
にゅわん

にゅわん……

にゅわん……

にゅわん……

にゅわん  
にゅわん  
にゅわん

にゅわん……





あつ...はあはあ...  
くふうふうふう...んん!

あなたのペニスの雁高の部分が腔壁の  
敏感な部分を刺激しピクンピクン体がしなる...

締まったヴァギナにあなたの肉棒がピッタリ密着して  
あなたも快感も絶頂にいたり、  
奔流のように射精されてしまったの...

ピクン...

ピクン  
ピクン



あ、あはあああ……  
中で……どくどく……  
熱い……せえし……  
破瓜の痛みよりも  
ぴっく状態になった事よりも  
あなたと肌を密着して受け入れた  
生の性体験が気持ちを高揚させたわ……

んん……

んん……

んん……

んん……

んん……

んん……





◇月×日

またあなたにエッチをせがまれたけど  
あいにく、危険日だったと告げると  
あなたはととても残念な顔をしてしまった……

そこで、友人の東〇いらと西〇あやかから  
聞いたへハイズリ〜という行為を  
してあげる事にしましたー

キ~~~~

リア……

ドキ……

ピク!

アアア  
♡

リア……

ドキ……

110

恥ずかしいけど、胸をはただけで  
あなたの大事な分身を挟んであげると  
とても嬉しそうな顔をしてくれて……  
なんだか、私も嬉しくなっちゃった……



耳年増の友人から聞いたときは  
そんな恥ずかしい事なんて  
殿方にできないと思つていたけど……

あなたに奉仕して  
喜んでくれる事が  
こんなに充実した  
気持ちになれるなんて……

あはあ……♡

ア……♡

私は胸で乳房を持ち上げていき  
舌で亀頭の先っぽを舐めてみた……

ぷ……

……

ん

ニユ♡



少し慣れてきたので  
乳房を上下にすり上げて  
もつと刺激してみたわ……

喘ぎ声が出たので  
ちらつとあなたを見上げると  
あなたが気持ち良さそうなの  
表情をしていたの……

んん…♡

んっ

んっ♡

ふふふ…  
なんだか可愛いのね……

ちゅぽっ  
ちゅっ

いっほっ

いっほっ

いっほっ

いっほっ



ぴちやぴちや.....  
はあはあ.....レロレロ.....

お〇んちんが  
ピクピクしているわ.....  
感じているのね.....

もつと刺激して  
あげようかしら.....

は.....♡

あ.....♡  
は.....♡

ドキ.....

ねちよ.....  
ねちよ.....

ムムム.....

ムムム.....

ムムム.....

ムムム.....

ドキ.....







あつ、あはあああああああ.....

すごい.....凄いわああ.....

あなたの.....お○んちから.....

精液が.....マグマのように.....

溢れ出て.....きゅんきゅん.....

ピクッ!

あつ

あつ

ピクッ!

びゅん!

びゅん!

ピクッ!

あつ

あつ

あつ

あつ

あつ

あつ





はあはあはあ……

あなたのせえし……  
私の顔に……おっぱいに  
いっぱい……あふれている……

ドキドキしちゃうの……  
はあはあはあ……

ヒア……

ヒア……

ドキ……

ドキ……

とろ……





◇月☆日

夜の教室に呼び出され  
何かと思つたら、あなたがこゝで  
エッチがしたいと言われたの……

昼間の明るい時間に授業を受けている此処で  
そんな淫らな事をするなんて……

でも、あなたに懇願され断りきれなかった……  
甘いキスをされ、胸をはだけて揉みしだかれ、  
下着を脱がされスカートをたくしあげられたの……

ハア……

ドキ……

ハア……

ドキ……

ゴリユン♡

クチュ……



ああ……いやあ……ん……  
これじゃ……胸もお尻も丸出しよ……  
恥ずかしいわ……

でも、そんな私の恥ずかし悶える姿を見て  
興奮しちゃうなんて……なんてエッチなの……

ああああ……すごく勃起している……  
ごくっ……それを……入れちゃのね……

はあ……

ドキ……

グイ……

ドキ……

はあ……

あ……







くはああ……あふらうらう……  
あなたの分身が……お○んちんが……  
私の秘密の花園を……無遠慮に……  
侵入してきたわ……はふらうらう……

ああああ……

クキョ……

ひびき……

やさっ!

アキョ……

クキョ……



ズ  
フュ...

ズ  
フュ...

ひゃん.....あああ.....くふららら.....  
そんなに.....突かれては.....  
感じすぎちゃうわ.....

こんな事しちゃいけないのに.....  
神聖な学び舎で淫らな行為をすることが  
背徳感に拍車をかけて官能をくすぐる.....

く  
ふららら.....

あ.....

あ.....

ひゅらら.....

ゆ  
さっ

ゆ  
さっ

ズ  
フュ...

ズ  
フュ...

ズ  
フュ...

ズ  
フュ...

ズ  
フュ...







あああ……ひらひら……  
あなたの精液が……  
いっぱい……あ、はああん！

はあはあはあ……  
はうろうろ……

頭がボ……と……ちぢ……  
気持ちいいの……

ム……

ズ……

ズ……

ム……

と……

……

……

……





◇月※日

キュウのマーメイドに変身した姿で  
エッチがしたいとあなたに請われて  
叶えてあげる事にしたの……

プロキュア！プロンセスエンゲージ！

はぁ……

はぁ……

カッ

あなたが喜んでくれて嬉しいわ……  
え？私が上に……なるの？  
そんな……はしたない事……  
もう……一度だけ……よ？

プル♡

プル♡

クニッ……

ヒューン!



お○んちんに跨つて……  
スリスリするの？

はうらうら……恥ずかしい……  
こんな淫らな事をするなんて……

カァ~~~~♡

どう？気持ち……いいのかしら？  
はあはあ……あなたの……  
凄く硬くなっている……

エサ…

エサ…

スリ…

スリ…

ヒクヒク…







あふあああ……そんな腰を動かさしちゃ……  
感じちやう……ひやうううう……えの？  
私も動かすの？ゼツボ○グと戦うみたいに……  
ニクボ○グを責めるなんて……恥ずかしい……



あつ、やああああ……止めちや嫌ああ……  
意地悪するなら……私だつて腰を動かすんだから……  
あんつ……あんつ……あはああん！

ユサツ

ユサツ

クチュ

クチュ

クチュ

クチュ

クチュ

クチュ

クチュ







はあはあはあ……あふあああ……  
すごいのおおお……  
こんな猥らな行為……  
初めてえええ……

はあ……

はあ……

はあはあはあ……  
もう、元に戻れないわあああ……

ブル……

ヒン……

ヒン……

ど……

る……





きらめく星のプリンセス！  
キュートウインクル！  
お覚悟はよろしくでー！





ありや~~~~~☆  
変身が解除されると裸になるなんて  
聞いてないよおおおお~~~~~☆







まあ……魔法少女ってこれがお約束かな？  
あたし完璧！……なんつって☆



☆月○日

今日はあなたに頼まれて キュウのトウインクルに変身してあげた

なになの？ 気になつてた事がある？

パニエの下のもいじらりルが気になつていたの？

にひひ……

アンスコの下が

どうなつてゐるか

あなただけに  
教えてあげる……

ニヒヒ……

プルン!

プルン!

ち♡

せ

実はねえ……  
こうなつてゐるのよ  
にひひ……

ブラレスと黒下着の下も気になるの？  
見せてあげようか……？



太ももをM字型に開いてっっっ……  
実はこうなっているのだ……

あっ……筋からお肉がはみ出しちゃってる……  
えっ？肉ビラが生き物みたいにヒクヒクしてらるんや？  
そりゃあ、体の一部ですからね……

ドキ……

ドキ……

んふ♡

リア

んんんっっ……にひひ……  
スケベな顔しちゃって……

リア

タアポポ……

リア……

ポポ……

リア……

カ……  
カ……  
カ……

ねえねえ……この中がどうなっているか知りたっい？  
くぱあああ……っっっ……



ほらあ、両手の指でワレメを押えて、ゆ〜つくりと割り開いてみなさい……  
あはあああ……これがお○んごよ……ピンクの双葉の下の空洞が膣口よ……  
上の方の付け根になる肉突起がクリトリスよ……

にひひひ……  
鼻息が荒いわよ……  
目もお皿みたい……

にゅにゅ……

アイッ♡

あはああ……あたしの  
大事なお○んご……  
あなたに……いやらしい目で見られている……

はああ……エッチな気分になつちやうたよおお……  
ねえねえ……クリちゃんを舐めてくれる？

ぽっ

ちゅん……

くちゅくちゅ……





はあはあはあ……そうよ……舌で舐めまわして……  
外側から内側へよ……そうよ……いい感じ……

っ！あ、あ、あ……あ……  
やああ……あ……気持ちいいわあ……  
頭がぼ……と……ちやうどの……

アッ……♡  
リアア……

ヤン！

次はクリトリスの  
包皮を剥いてから舌で  
お豆ちゃんを舐めて気持ち良くしてね……  
それから指で膣口をグチュグチュしてね……

ピ  
チャ……

ク  
チュ……

ッ  
ッ……





クリちゃんを舌でゆくりと丁寧になめていつてね……  
クリちゃんはねえ……性的興奮をさせるためにだけある器官なのよ……  
だんだん硬くなってきたでしょ……そこはお○んちんと一緒ね……  
男の子と違って女の子はじれつたいほうが気持ちいいのよ覚えといてね……

あはあ、あつ……  
いひいひ……  
ほあはあはあ……

トク……

トク……

あはあ……んん……やはああ……ん  
そいそい……気持ちいいのおお……

プルン!

プルン!

ゴ……

ゴ……

ゴ……

トク……











☆月△日

今日はあたしのおっぱいで  
パイプリしてあげるね……  
御覚悟はよろしくですか？

ドキ

ドキ  
ドキ  
ドキ……  
♡

ハハハ♡

ドキ

♡♡♡





まあ、だらしない顔しちゃって……  
あたしのおっぱいでスケベチ○ポ  
挟まれるの、そんなにかいなの？

ズン……！

ドキ

ムニョムニョ

ゴク

★ちゅぽぽ

ドキ

じゃあ、おっぱいスリスリしてあげる……  
さらに、舐め舐めもよお……  
ぴちやぴちや……れろん！





うりやうりや...  
高速パイズリよお...  
にひひ...可愛い嬌声あげちゃって...

ハァッハァッ

ハァッハァッ

ハァッハァッ

ハァッハァッ

ハァッハァッ

ハァッハァッ

はぁ...

はぁ...

れろれろれろ...  
ちゅぱちゅぱ...





えっ？パイプリを何処で覚えたかったって？  
にひひひひ……それは天〇川きららの  
トツペンークレットよん……

あは♡

ヌチュ

ヌチュ

ヌチュ

ヌチュ

ヌチュ

ヌチュ

くちゅ  
くちゅ

くちゅ  
くちゅ

ちゅばちゅば……  
くちゅくちゅちゅちゅ……

ニP……  
ニP……





そろそろそろ……限界が近いようね……  
いいのよ……あたしのおっぱいに……  
顔に……口の中に……  
あなたの濃ゆい精子を……  
ぶちまけちゃって……

ムニユ

ムニユ

ムニユ

ムニユ

ムニユ

ブル…

ブル…

★  
ムニユ  
ムニユ  
ムニユ  
ムニユ

れろんれろん……  
くちゅちゅちゅ……  
ちゅぱちゅあぱちゅぱ……

ムニユ…

ムニユ…

ムニユ…

ムニユ



あなたのお○んほ……  
膨れ上がってきたわ……  
射精寸前なのね……そうなのね……

ビクッ!

あはあああ……ンん!  
キタキタキタ……  
こゆいのキタキタキタああ……

ビク……

ひりゅん!

ひりゅん……

ひりゅん!









☆月〇日

今日はねえ……

生でSEXさせてあげるわよ〜  
御覚悟はよろしくって？

にひひひ……さあ、  
キュ〇トウインクルの  
挑発ポーズよお……  
ピンピンきたかしら？

ニヒヒ……

ち♡

む。

んちち……

さあ、あなたもズボンを脱いで  
お〇んほ見せて頂戴……



あはあッッッ  
あなたのパニエ  
凄く勃起して爆発しそうね……  
いいね……いいわよ……

熱くたぎるお○んちんを  
あたしの濡れて準備OKの  
ぐちよぐちよお○んちよに  
くちゅちゅちゅっっつて  
挿入してねえ……

ドキ...

ドキ...

ヌヌ...

アハハ♡

ほひひひひ……  
きりり気持ちさらさら……





興奮したあなたが硬く勃起した逸物を濡れた肉ピラに押し当てて粘膜の擦れ合う淫卑な水音をたてて蜜のあふれる腔内に突き入れていく……

あはあああ……  
くふうううう……ん

ゴルン♡

フュフュフュ…

いいわあ……  
いいのおお……  
腔肉がトロトロに溶けそりなほど絡みついて気持ちいいわあ……





反り返る肉棒があたしの肉壁を  
リズムミカルに出し挿れするたびに  
愛液がジュンジュン湧き出てくるの……

あんっ……はああ……くふっ……

興奮して大きく膨らんだ亀頭が  
ザラつく腔肉を撫で上げるたびに  
エッチな声が漏れてしまっ……

くちゅ

くちゅ

くちゅ

くちゅ

くちゅ

くちゅ

くちゅ

くちゅ

ユサッ♡

ユサッ♡

あっ……

はあ……

むっ♡

はあ……

くふっ……

あんっ……子宮……  
届く……  
いっ……









くっ...

はあ...

はあ...

はあはあはあ.....

新鮮なスヘルマ.....  
出ちやったね.....

トク...

トク...

ズッ...

ズッ...

はあはあはあ.....

あはあ.....



ア  
リ  
ュ  
ン  
♡

ドキ

ドキ

ハ  
ッ  
ハ  
ッ  
ハ  
ッ  
ハ  
ッ

☆月○日  
今日はあなたと  
後背位でエッチをする事  
にしました  
えっ？お尻の穴が  
丸見えですって？

もう……デリカシー  
ないのね……それより  
あたしを気持ち良くして  
欲しいなあ……

モ  
ウ  
……

ハ  
ッ  
……





気分が昂揚した頃  
クリストスを舐めて貰い  
肉体は敏感になっていったわ……

あなたは恐る恐る  
あたしのお〇んこのピラピラを  
舌を伸ばして水音をたてて  
舐めあげていった……

あなたの顔が  
あたしの秘部に近づき  
鼻息が肌に感じられた





ズ  
フ  
フ  
フ...

ツ  
マ  
マ...

ツ  
マ  
マ...

びくん♡

あああ...♡

ん...♡

四つん這いになったあたしを  
あなたの肉棒が濡れ濡れの  
花卉をゆっくりと捻じ込んでらる...

くぶくぶと濡れ音がして  
あたしの尻たぶの間を  
侵入していく...  
この瞬間がドキドキして  
たまらないの...





あなたは徐々に抜き挿しの  
スピードをあげていき  
高速ピストンであたしの奥まで  
コソコソ突いてくる……

時折、子宮口を亀頭で  
抉られちゃつて……あんな  
よがり……狂っちゃっ  
よおおお……

はあはあはあ……  
んあつ！  
ふあ……熱う……  
やあああんー！

パン！

パン！

パン！

パン！

パン！

パン！

パン！

リア……

ア……  
ア……  
ア……

リア……

く……  
く……  
く……





ズビュッ

ズビュッ

ド

ッ...

ビュッ...

ビュッ...

ビュッ...♡

アグググ...♡

アッ...♡

ひゃらららら...♡  
いいのおお...♡  
やああんっ!

子宮口に強い衝撃が走る  
はしたくない嬌声が漏れる  
あ、あああ...  
激しいの...  
もう...イツちやいそっ...  
あなたも...なの?  
一緒に...  
一緒に...♡



ゴブ...

ゴ  
ロ  
オ...

あなたのせいで  
とろとろに蕩けた  
お〇んこ.....

そこからプリプリに  
新鮮なあなたの精子が  
溢れ出してきた.....

あはあああ.....  
やつぱり貴方との  
SEXはドキドキして  
気持ちいいのおお.....  
なんだか幸せええ.....

トク...

トク...

ヒア.....

ヒア.....





〇月〇日

いきげんよう!

キュウ〇トウインクルよ!

今日も元気してる?

ギャワワ♡

ポニョ♡

いきげんよう!

キュウ〇フローラよ!

今日はお二人でお相手よ

御覚悟はよろしく?





今日は二人でマンマンしてあげる……  
にひひひ……すいすい元気がない……

ドキ

うふふふ……  
お○んちんが硬く膨張して  
今にも破裂しそうね……

ドキ

ムムム……

ムムム……

ムムム……





あはああああ.....  
男の子のエッチな匂いがふんふんしてきたああああ.....  
もう.....コンコンが気持ちよくて我慢できななの？

はあ.....

はあ.....

はあ.....

いいんだよ.....あなたの溜まったスヘルマを  
私たちの顔に.....手に.....胸に.....  
思う存分.....射精してね.....

どき

ズキ

ムワッ.....

ムワッ.....

ムワッ.....

ムワッ.....

ムワッ.....

ムワッ.....



はあはあはあ……あはあああ……  
あなたのエッチな精液が……うばい……  
もう匂いだけで妊娠しそうよ……

はあはあはあ……  
あなたのスヘルマだ……い好き……  
私の王子様になってくれた……

はあ……

はあ……

はあ……

はあ……

と

る……









































































































































































































































































































































































